



～おはなしと絵本を楽しむ～

おはなしグループ「パルランド」通信

第6号
2017年12月



冬の到来です。寒い日には、こたつにみかんに好きな本！これが揃うとこたつから抜けられないですが…。昔話には、よく暖炉や囲炉裏が登場します。家族が集う場の中心に火があります。火は体だけでなく、心も温めてくれます。昔話は、そんな囲炉裏や暖炉の火のような温かさが満ちています。私たちは、聞いてくださる方に、心を温めるおはなしをお届けするのが楽しみです。寒い冬はおはなしであつたまろ！



冬に聞きたいおはなし

北風をたずねにいった男の子

ノルウェーの昔話。

大事な粉を北風に吹き飛ばされた男の子が、粉を返してもらおうと北風を訪ねていく。

男の子は、北風から粉の代わりに、なんでも出してくれるテーブルかけをもらうが、途中の宿屋でただのテーブルかけとすり替えられてしまう。二度目にもらった金貨を出す羊も同じ目に。

三度目、男の子のもらったものは…？

そして、どうやって宿屋の主人から宝物を取り返したのでしょうか？

子どもに語る北欧の昔話
福井信子・湯沢朱実 編訳
こぐま社



冬に読みたい絵本



ゆうかんなアイリーン



お屋敷の奥様から頼まれたステキなドレス。風邪を引いたお母さんの代わりにアイリーンが届けに出かけます。けれど雪がだんだん深くなり、とうとう吹雪になりました。

強い風にドレスを吹き飛ばされ、足をくじいて歩けなくなったアイリーン。絶体絶命？でもアイリーンは負けません。大好きなお母さんに会うために。

こどもはアイリーンの気持ちにそって、お母さんはお母さん目線でアイリーンを見守ってしまう絵本です。



ウィリアム・スタイグ 作・絵
おがわえつこ 訳
らんか社



今年の秋は、通常の図書館のおはなし会のほかに、小学校の朝のおはなし会や学童でのおはなし会、と盛りだくさん。いろいろなおはなしがあって、世界旅行・時間旅行のよう。いろいろな味わいのあるおはなしが語る人の個性とあいまって世界に一つだけのおはなしに。一期一会の出会いに感謝してこれからも楽しく語っていきたいと思います。

12月にはまた「冬のおはなし会」を開催します♪ 12月23日(土)午後1時から 大人も楽しめます。



2017 年秋

図書館おはなし会のおはなし

- 9月 マーシャとくま (絵本「マーシャとくま」)
- 10月 やまなしもぎ (絵本「やまなしもぎ」)
- 11月 風の神とこども(子どもに語る日本の昔話 1)

◆小学校朝のおはなし会でのおはなし

おはなしを知らなかった若者 (子どもに語るアイルランドの昔話)
妖精の丘が燃えている



◆学童おはなし会でのおはなし◆

- 金のとさかのおんどりと魔法のひきうす
 - 三枚のお札
 - ひなどりとねこ
 - マーシャとくま
 - ヤギとコオロギ
 - 屋根がチーズでできた家
- 日本、イタリア、ロシア
ミャンマー、スウェーデン
各国の昔話



図書館おはなし会



～想像の翼を大きく広げて～

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。

毎月第2土曜日 午後2時～(30分程度)
おはなしのへやにて

対象：6才ぐらいから大人まで
(言葉だけのおはなしを楽しんでもらうため)

内容：ストーリーテリングと絵本
※予約はいりません。お気軽にご参加ください

【おはなし会のお問い合わせ】
西脇市図書館 (電話 0795-23-5991)
パルランド 丸山 (電話 090-8930-0921)

パルランド通信は「パルランド」が発行しています。

